【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】令和5年1月23日(2023.1.23)

【国際公開番号】WO2021/220617
【出願番号】特願2022-517527(P2022-517527)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｎ 35/00(2006.01)
Ｇ０６Ｆ 3/0481(2022.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｎ 35/00 Ａ
Ｇ０６Ｆ 3/0481

【手続補正書】
【提出日】令和4年10月28日(2022.10.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
複数のサンプルの各々について、互いに異なる種類の分析結果を出力する複数種類の分析装置による分析結果および分析条件を受信する通信部と、
前記通信部が受信した分析結果を表示する表示部と、
前記表示部を制御する制御部と、
前記複数のサンプルから少なくとも２つ以上の表示対象サンプルを選択する第１の選択手段とを備え、
前記表示部は、
前記少なくとも２つ以上の表示対象サンプルの各々について、前記複数種類の分析装置による分析結果を表示する表示領域と、
前記少なくとも２つ以上の表示対象サンプルにそれぞれ対応する少なくとも２つ以上の前記表示領域をリスト表示するリスト表示領域とを有する、解析用ビューア。
【請求項２】
前記制御部は、サンプルごとの特徴量および物性値を取得可能に構成され、
前記第１の選択手段により選択された前記少なくとも２つ以上の表示対象サンプルについて、表示対象となる特徴量および物性値を選択する第２の選択手段をさらに備え、
前記表示領域は、前表示対象サンプルごとに、前記分析結果に並べて、前記第２の選択手段により選択された特徴量および物性値を表示する、請求項１に記載の解析用ビューア。
【請求項３】
前記特徴量は、サンプルごとの分析結果から抽出されるサンプルの属性値を含み、
前記物性値は、サンプルごとの分析結果以外の情報から得られるサンプルの属性値を含む、請求項２に記載の解析用ビューア。
【請求項４】
前記第２の選択手段は、前記少なくとも２つ以上の表示対象サンプルに対して共通に特徴量および物性値を選択する、請求項２または３に記載の解析用ビューア。
【請求項５】
前記表示領域は、前記表示対象サンプルごとに前記分析結果の表示を切り替える操作を受け付けるためのアイコンを表示し、

前記制御部は、前記アイコンの操作に基づいて前記分析結果を切り替えて表示する、請求項１から４のいずれか１項に記載の解析用ビューア。
【請求項６】
前記制御部は、前記少なくとも２つ以上の表示対象サンプルのうちの１つの表示対象サンプルについて前記アイコンの操作を受け付けると、前記少なくとも２つ以上の表示対象サンプルに対して共通に前記分析結果の表示を切り替える、請求項５に記載の解析用ビューア。
【請求項７】
前記複数種類の分析装置と、
請求項１から６のいずれか１項に記載の解析用ビューアとを備える、表示システム。
【請求項８】
互いに異なる複数種類の分析装置による分析結果を解析用ビューアに表示させるための表示方法であって、
複数のサンプルの各々について、前記複数種類の分析装置による分析結果および分析条件を受信するステップと、
受信した分析結果を前記解析用ビューアに表示するステップとを備え、
前記表示するステップは、
前記複数のサンプルから少なくとも２つ以上の表示対象サンプルを選択するステップと、
前記少なくとも２つ以上の表示対象サンプルの各々について、前記複数種類の分析装置による分析結果を表示領域に表示するステップと、
前記少なくとも２つ以上の表示対象サンプルにそれぞれ対応する少なくとも２つ以上の前記表示領域をリスト表示するステップとを含む、表示方法。
【請求項９】
互いに異なる複数種類の分析装置による分析結果を解析用ビューアに表示させるための表示プログラムであって、コンピュータに、
複数のサンプルの各々について、前記複数種類の分析装置による分析結果および分析条件を受信するステップと、
受信した前記分析結果を解析用ビューアに表示するステップとを実行させ、
前記表示するステップは、
前記複数のサンプルから少なくとも２つ以上の表示対象サンプルを選択するステップと、
前記少なくとも２つ以上の表示対象サンプルの各々について、前記複数種類の分析装置による分析結果を表示領域に表示するステップと、
前記少なくとも２つ以上の表示対象サンプルにそれぞれ対応する少なくとも２つ以上の前記表示領域をリスト表示するステップとを含む、表示プログラム。